

事業評価調書

◎基本情報

年度	令和3年	会計コード	10	一般	事業コード	24687	
事業名	地域ぐるみの学校安全体制整備推進費						
評価担当課	所属名	教)生涯学習部 学校施設課					
	課長名	宮野	担当者名	藤原	電話番号	011-211-3831	
施策名	主	子ども・若者を社会全体で育成・支援する環境づくり					
	副						
アクションプラン	● 対象 ○ 対象外		戦略ビジョン	● 対象 ○ 対象外			
事業の性質	● 経常経費 ○ 臨時的経費						
	○ 内部管理 ○ 法定経費 ○ 指定管理						
事業内容	実施形態	● 直営 ○ 一部委託 ○ 全部委託 ○ 補助助成 ○ その他					
	目的	短期	重大被害に遭う年間件数を0件で維持する。				
		長期	地域において従来から活動している団体等との連携を図り、地域がより一体となった防犯活動を目指す。				
	取組内容	地域防犯に関する実践的な取り組みを推進するため、防犯ボランティアをスクールガードとして登録し登下校中の児童の見守りを行う。登録したスクールガードの活動を支援する。また警察官OBをスクールガードリーダーとして委嘱し学校の巡回指導を行う事によって、地域の防犯に関する実践的な取り組みを推進する。 なお、本事業では主に①スクールガード講習会、②スクールガードリーダー連絡会による情報・意見交換、③スクールガードリーダーによる学校巡回指導と評価等の3つの取り組みを実施する。					
実施結果	令和3年度の重大被害年間件数:0件						
事業実施における工夫点	スクールガードリーダー(元警察官)から、スクールガードや各学校に対し防犯に関する助言等を実施することにより、防犯意識や見守り活動における技術の向上に努めている。						
対象者	地域住民・PTA・教職員			開始	平成17年度	終了	0年度
関連法令・条例・要綱等	学校・家庭・地域の連携による教育支援活動促進事業実施要領						
他都市の状況	他都市においても文部科学省の補助を受けて同様の事業を実施している。						

◎事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算	令和3年度予算	令和3年度決算	令和4年度予算	
事業費	9,464	11,000	9,810	11,000	
うち特定財源	3,186	3,667	3,730	3,667	
人工	0.3	0.3	0.3	0.3	
人件費	2,160	2,160	2,160	2,160	
計(事業費+人件費)	11,624	13,160	11,970	13,160	
事業費の内訳	令和3年度決算	スクールガードリーダー謝金 8,548千円 スクールガード消耗品 1,077千円 保険料 185千円			
	令和4年度予算	スクールガードリーダー謝金 8,786千円 スクールガード消耗品 1,665千円 保険料 513千円 スクールガード養成講習会会場使用料 36千円			

◎検証(振り返り)

活動指標1	指標名	スクールガードリーダー数			
	令和2年度実績	令和3年度予定	令和3年度実績	令和4年度予定	
	50	50	50	50	
活動指標2	指標名	スクールガード登録者数			
	令和2年度実績	令和3年度予定	令和3年度実績	令和4年度予定	
	1316	1600	1319	2000	
成果指標1	指標名	登下校中の子どもが不審者による重大被害にあう件数			
	令和2年度実績	令和3年度目標	令和3年度実績	令和4年度目標	
	0	0	0	0	
成果指標2	指標名				
	令和2年度実績	令和3年度目標	令和3年度実績	令和4年度目標	
項目	判定	理由			
事業の成果 (目的をどの程度達成できたか)	A	重大被害に遭う年間件数は0件で維持することができた。			
事業規模 (事業ボリュームは適切か)	A	スクールガードリーダー及びスクールガードが学校周辺や児童の登下校時の見守り活動を行っており、地域の防犯・見守り活動の一翼を担っている。事業水準としては適当と考える。			
事業の実施手法 (事業の効率性、実施主体は適切か)	A	市民ボランティアであるスクールガードの募集について、年6回に分けて行い、登録・参加の機会を広げている。令和3年度は新型コロナウイルス感染症の影響で実施していないが、例年は新規登録のスクールガードを対象とした講習会も実施している。事業手法は適切であると考えられる。			
対象者の満足度 (対象者のニーズに応えているか)	A	重大被害に遭う件数は0のまま維持できており、各地域の子どもの見守り活動に一定の貢献があったと考える。スクールガードリーダーが学校での活動にとどまらず、地域の防犯教室等の講師として呼ばれるなど徐々に地域での活動の幅を広げている。			
市民参加の実施	<input type="checkbox"/> 企画 <input type="checkbox"/> 実施 <input type="checkbox"/> 評価 <input checked="" type="checkbox"/> 対象外 市民参加結果への対応 <input type="checkbox"/> 回答 <input type="checkbox"/> 反映				
今後の改善点	各学校周辺地域の防犯活動状況の把握				
前回の評価	● A ○ B ○ C ○ 評価省略対象事業・前年度実施なし				
今年度取り組んだ見直し内容	地域において従来から活動している団体等と連携し、地域がより一体となった活動を目指す。		見直し効果額 (前年度)	0千円	
今回の評価	● A ○ B ○ C ○ 評価省略対象事業・前年度実施なし				
評価の理由	重大被害に遭う年間件数は0件で維持することができ、地域における防犯、見守り活動の意識が高まりつつある。				
次年度の取組の方向性・改善内容	事業内容	<input type="checkbox"/> 改善 ● 現状維持 <input type="checkbox"/> 休止・廃止 各学校に対し、本事業の活用状況、また地域の防犯活動の状況について調査し、他の防犯団体等との連携含め、スクールガードリーダー及びスクールガードを効果的に活用してもらうよう、働きかけを行っていく。			
	予算	<input type="checkbox"/> 拡充 ● 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> その他 現在の取組を維持しつつ、地域において従来から活動している団体等と連携し、地域が一体となった活動を目指す。		見直し効果額 0千円	